

熊本県損害保険防犯対策協議会が暴力追放功労表彰を受賞

～暴力のない明るい社会づくりへの貢献を評価～

熊本県損害保険防犯対策協議会（会長：東村 智司 東京海上日動火災保険株式会社 理事 熊本支店長）は、11月15日（金）に開催された第34回熊本県暴力追放県民大会 in 菊陽において、長年にわたる同協議会の活動につき、熊本県暴力追放運動推進センター理事長および熊本県警察本部長の連名により暴力追放功労表彰を受けました。

表彰理由として、熊本県損害保険防犯対策協議会（以下「協議会」という）の活動における積極的かつ有益な情報提供により、暴力団が関与する幾多の交通事故の保険金詐欺事件の解決に結びつき、延いては暴力団組織の弱体化へ貢献してきたこと踏まえ、協議会活動が熊本県における暴力団排除活動の機運醸成への大きな功績として認められ、その功労は県内企業の模範となる活動であると評価されたものです。

熊本県菊陽町で行われた贈呈式では、熊本県暴力追放運動推進センター野口 敏夫 理事長から協議会 森岡 圭代表幹事に表彰状が手渡されました。

また、受賞にあたって協議会について、日頃から熊本県暴力追放運動推進センターとも情報交換等の連携強化を図っており、暴力排除意識が極めて高い団体であること、毎年、開催される暴力追放県民大会にも多くに協議会メンバーが参加しており、また、講義会活動ばかりでなく、協議会メンバー会社の企業活動を通じて、暴力団排除体制を堅持して暴力団排除活動を積極的に行っているとの活動状況があわせて報告されました。

協議会は、今後とも、熊本県警察本部や関係諸機関等と連携し、民事介入暴力対策および不当・不正請求対策を進め、健全な損害保険事業の運営を通じた地域の安心・安全な社会の実現に貢献してまいります。



森岡代表幹事への感謝状贈



集合写真（一番右が森岡代表幹事）